

## ブータンの道路斜面災害対策に 聖籠町の企業が貢献

(聖籠町からブータン、南アジアへ海外展開)

国際協力機構(JICA)は、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において株式会社プロテックエンジニアリング(新潟県北蒲原郡聖籠町、野村 利充 代表取締役)が提案する「道路斜面災害対策技術及び工法に関する案件化調査」(ブータン国)を採択しました。

ブータン国は急峻な山に囲まれた内陸国であり、主要インフラである道路整備が急務となっています。特に斜面災害が頻発する山岳地帯の道路では道路の寸断により農作物の市場へのアクセスが困難になるなど、交通の阻害が経済発展の足かせとなっています。

(株)プロテックエンジニアリングは、落石や土砂崩れ、雪崩等による被害を防ぐための自然災害対策の専門メーカーであり、同社の防護柵や防護擁壁、斜面表層安定化工等は、国内の防災対策に広く活用されています。また、すでに韓国への販路拡大を進めており、今後は南アジア地域への展開を検討しています。



ブータン国の  
落石被害状況



ブータン国への設置を検討  
している補強土擁壁製品(ジ  
オロックウォール)

本調査では、現地にて道路斜面防災対策の現況や課題を確認し、ODA 案件化へ向けた具体的な検討を行うとともに、ビジネス展開にかかる規制や許認可、建設土木工事の商流等の情報収集を行います。

なお、本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」(注)として実施され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。※(注)案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行うもの。企業は、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を行う。2012年度から実施されており、2017年度第1回分は今年3月に公示を行い、36件が採択。

参考:(プレスリリース)案件化調査2017年度第1回公示の採択結果について

[https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/ku57pq00001yndld-att/investigation\\_170308\\_re\\_sult.pdf](https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/ku57pq00001yndld-att/investigation_170308_re_sult.pdf)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京 市民参加協力第一課 担当： 千葉 理恵

TEL : 03-3485-7680 E-mail : Chiba.Rie.2@jica.go.jp